

# すみれぐみだより

R5.2.13  
久代幼稚園  
NO.9

暦の上では春ですが、まだ寒い日が続いています。すみれ組のみんなは、寒さに負けず戸外で元気いっぱい遊んでいます。

一日入学を経験したことで小学校への期待感が膨らみ楽しみにしている姿が見られます。自分の力を存分に発揮し、今まで関わってきた周りの人たちから認められ、自信をもって就学できるようにしていきたいと思います。

## おにはそと！ふくはうち！

鬼面作りでは、紙袋を使い、どんな色の鬼で角は何本にしようかなど考えて作りました。目や口の穴を開ける時には、「目はどこ？」「ここだよ」と友達と協力して作りました。「私はかわいい鬼にする」とヘアアレンジをしたり、飾りを付けたりして自分だけの鬼を作ることができました。豆まき会では、「給食好き嫌い鬼」や「泣き虫鬼」「怒りんぼう鬼」など、自分の中の弱い部分を考え、追い出してもらいました。鬼がいなくなった後は、福の神様から『やるき』『ゆうき』『げんき』の福の種をいただきました。その日の給食や縄跳びの時には、「なんか元気がでた！」「鬼がいなくなったから給食全部食べられる！」と意欲に溢れるすみれ組でした。



ここが目だよ！



私は『ゆうき』をもらった！

## できるようになるまで 頑張るよ！

縄跳び、竹馬、フープ、コマ回しなどいろいろなことに挑戦しています。自分の目当てをもち、チャレンジカードにスタンプを押したり、目標を書いたりしています。また、友達の姿がとても刺激になるようで「私もできるよ！」と闘争心を燃やしながら頑張っています。時々、心が折れてしまいそうになる時もあり、「もう二度と縄跳びしない！」と縄跳びに怒ったり、うまくできない悔しさから涙が出たりすることもあります。そんな時は、少し休憩したり、違う遊びをしたりして気持ちを切り替えています。何度も取り組んだり、失敗を繰り返したりしながらできるようになることで、より達成感を感じることができると思います。取り組んでいる姿を認めたり、励ましたりして自分の目当てを達成する充実感を感じてほしいと思います。



やった！スタンプたまった！

簡単にできるよ！



## 冬野菜クッキング！

秋に植えたホウレンソウやダイコンが大きくなり、収穫、クッキングをしました。調理法を考える時には「チーズ！絶対チーズ！」とチーズを熱望したすみれ組。クッキング当日は、ホウレンソウの葉が大きく、切るのが大変でしたが、たくさんのホウレンソウを切りました。ベーコンとコーンと一緒に炒めたホウレンソウにチーズを乗せて食べました。「うますぎる！」と大喜びでした。たくさんできたので、レストランを開いてばら組さんを招待しました。「おいしい！」と言ってもらい大満足でした！

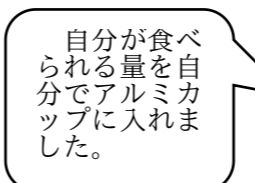
ダイコンは、『生のまま』『煮る』『焼く』の3つの調理法で食べ比べをしました。『生』は「固い！」「シャキシャキする」、『焼く』は「おいしい」「柔らかくなってる」、『煮る』は「おかゆみたい」と食感や味の違いを感じました。生のままは食べにくいかなと心配していましたが、何度もお代わりをするくらい喜んで食べました。栽培から収穫、調理をすることで、食材に興味をもち、食べたい！という意欲につながればと思います。お家でも子ども達と一緒にクッキングをしてみてください。苦手なものも食べられるかも！？



いっぱい食べてね！



猫の手を意識しながら大きな葉っぱも丁寧に切りました。



自分が食べられる量を自分でアルミカップに入れました。



おいしい？



おいしくな〜れ！

## 当番の引継ぎ

「鍵盤ハーモニカ買ったんよ」「私たちが小学校に行ったら、先生さみしい？」と毎日小学校の話題が出ています。「すみれ組さんが卒業したら、当番どうしたらいいかな？休み時間に来てくれる？」と聞くと「それは無理じゃー。ばら組さんをお願いしよう！」ということになり、引継ぎが始まりました。言葉で伝えることが難しく、すみれ組がやってしまうこともあります。「ばら組さんが自分たちでできるようにするには、どうしたらいいか」ということを学級で考え、伝え方に気を付けながら引継ぎをしています。引継ぎをする中で「すみれ組さん凄い！」とばら組さんに言ってもらって満足げなすみれ組。まだまだ、うまく伝えられないことも多いですが、言葉を補いながら伝えようとしている姿を認め、自信につなげていきたいと思っています。



こうやってあげるんだよ



奥から3回掃くよ



入れ物の裏もきれいに洗うんだよ



靴箱当番終わりました

